

「ffţいどう せいかっ きばん 下水道は生活の基盤を ・ ささ 支えているんだよ。

下水道の行方

雨水・汚水ポンプ場の役割

雨水も汚水も高いところから低いところに流れる水の性質を利用して、自然に流しています。しかし、低い位置にある土地などは自然に流すことができず、そのままにしておくと家などが浸水してしまいます。

このため、雨の水をポンプでくみ上げ、川に流しているのが雨水ポンプ施設です。下水道管で自然に流すことができない汚水も、途中にある汚水ポンプ施設によりくみ上げて自然流下管に流しています。





使った水は原田処理場へ

昭和41年(1966年)4月、原田処理場は建設され、豊中市、池田市、箕面市、豊能町、伊丹市、宝崎づかし、かりにし、いながわちょう おすい しょり 塚市、川西市、猪名川町の汚水を処理することにより、猪名川の水循環を支えています。

川西市で発生した生活排水は、約15~24時間かけて、綺麗に処理されています。

